令和６年３月吉日

公益社団法人日本空手協会

第６６回小学生・中学生全国空手道選手権大会計画書

**（第１６回船越義珍杯小学生・中学生世界空手道選手権大会予選）**

標題の件について、下記計画書その他を作成しましたので御送付申し上げます。

１、名　　　称　　第６６回小学生・中学生全国空手道選手権大会

２、日　　　時　　令和６年８月３日（土）、４日（日）

３、場　　　所　　「エコパアリーナ」　〒437-0031　静岡県袋井市愛野2300-1

４、主　　　催　　公益社団法人日本空手協会（内閣府認定団体）

５、主　　　管　　公益社団法人日本空手協会静岡県本部

６、後　　　援　　公益財団法人全日本空手道連盟（申請中）、スポーツ庁（申請中）、静岡県、静岡県教育委員会、公益財団法人静岡県スポーツ協会（申請中）、袋井市教育員会、掛川市教育委員会、静岡県空手道連盟、

NHK静岡放送局、静岡新聞社、静岡放送、テレビ静岡、静岡第一テレビ、静岡朝日テレビ、中日新聞東海本社、読売新聞東京本社（申請中）

７、協　　　賛　　　株式会社東海トラベル

８、大会内容　　１日目　小学生・中学生個人戦形、小学生・中学生個人戦組手

　　　　　　　　　　２日目　中学生個人戦組手、小学生・中学生団体戦形・組手

 （※詳細は、進行表が決まり次第、ご案内いたします。）

９、試　　　合

＊個人戦＊　　都道府県別に選出された選手（別紙参照）

試合の種類　　小学３年生から６年生までの学年別、男女別、形、組手の２種目

　　　　　　　　　 中学１年生から３年生までの学年別、男女別、形、組手の２種目

試合の方法

<形の部>　＊小学生＊

１回戦より上位８名を選ぶまで平安初段を入れた平安形と鉄騎初段で審判指定によるトーナメント方式の紅白戦。

　　　　　　　　　順位決定戦は、勝ち進んだ８名による抜塞大、観空大、慈恩、燕飛、十手、半月、岩鶴の中より選んで自己選択制。得点方式。

　　　　　　　　　(形の教本及び空手道型ＤＶＤを適用する。ただし、鉄騎二段、鉄騎三段は除く)

　　　　　　　　＊中学生＊

　　　　　　　　　１回戦から上位１６名を選ぶまでは平安初段を入れた平安形と鉄騎初段で審判指定によるトーナメント方式の紅白戦。トーナメントの１番最後の試合を４つの選定形で審判指定による紅白戦。

　　　　　　　　　順位決定戦は、勝ち進んだ８名による自由形。得点方式により順位を決定、但し順位決定戦の自由形は下記の中より選ばなければならない。

　　　　　　　　　（抜塞大、観空大、燕飛、慈恩、十手、半月、岩鶴、鉄騎二段、鉄騎三段、

　　　　　　　　　 抜塞小、観空小、二十四歩、壮鎮、明鏡、五十四歩大、五十四歩小、

雲手、珍手、王冠）

＜組手の部＞　トーナメントによる１本勝負、１回戦より決勝まですべて自由組手。

＊団体戦＊　　各都道府県本部、支部道場団体学校等の単位で構成された団体

試合の種類　　小学生低学年の部（３年生・４年生）男女別

　　　　　 　　　　小学生高学年の部（５年生・６年生）男女別

 中学生の部　男女別

　　　　　　　　　　※団体戦の男女混合は不可。

試合の方法

＜形の部＞　　　１チーム３名による同一形を同時に行い得点方式で順位を決定する。

　　　　　　　　 　形の種類は、平安形、鉄騎初段及び抜塞大、観空大、慈恩、十手、半月、岩鶴。 (形の教本及び空手道型ＤＶＤを適用する。ただし、鉄 騎二段、鉄騎三段は除く)

＜組手の部＞　　１チーム３名でトーナメント方式による１本勝負、１回戦より決勝まですべて自由組手。

１０、参　加　費

**＊個人戦＊　　　１名につき、形　５０００円、　組手　５０００円**

**＊団体戦＊　　　１チームにつき、形　１００００円、　組手　１００００円**

1１、出場選手参加資格

　　　出場選手は、補欠を含めて有効会員登録を有する者。

　　　団体戦低学年及び個人戦小学３年生の部において小学１年生及び２年生の

出場は認めない。（登録選手は失格とする）

　　　団体戦は、１回戦で３人が揃っていなければ出場不可。

１２、表　　　彰

　　　・団体戦は優勝から３位、個人戦は優勝から３位及びベスト８の敢闘賞。

　　　・個人戦、団体戦の成績優秀な都道府県に対し、総合優勝旗を授与する。

1３、注意事項

　・形の基準点　　すべての試合において、8.0を基準点とする。

・自由組手　　　試合時間は、小学生団体戦・個人戦にベスト８から決勝戦まで２分

　　　　　　　　　　間とし、それまでは１分半とする。中学生は、個人戦・団体戦共に回

　　　　　　　　　　戦から決勝戦まで２分間とする。

・組手用具　　　指定のマウスピース、または（コンタクト）スポーツ用のマウスピース、

　　　　　　　　　　指定の拳サポーター、指定の胴当てを着用のこと。着用しない場合

　　　　　　　　　　は、失格とする。

・容　　　姿　　　・協会胸マークを装着のこと。

・過度な装飾は失格になる場合があるので、注意すること。

　　　　　　　　　　・道着の丈、幅の長さ等は、試合規約に準ずる。

（令和4年12月改訂版、4～5ページ第１６条参照）

　　　　　　　　　　・試合組手に参加し、コンタクトレンズを使用している場合、必ず補

　　　　　　　　　　　助のコンタクトレンズを用意すること。（レンズが外れた場合、２分

　　　　　　　　　　　以内に補助を装着すること。）

・団体戦　　　　　１団体、各カテゴリー１チームに限る。

・団体選手　　　 ・二重出場は禁止する。

　　　　　　　　　　 形、組手共に所属する（会員登録している）団体より出場のこと。

（各都道府県本部からの出場はこの限りではない。）

・同一団体より形、組手の両種目への出場は可。

・個人戦出場者が団体戦に出場することは出来る。

・監　　　督　　　　　監督IDの他、腕章を着用のこと。また、監督による**試合会場での動画・写真撮影を禁止とする。**

・抗　　　議　　　　　審判団に対する抗議権は各チームの登録した監督のみとする。

・点　　　呼　　　　　試合進行において選手が試合場に不在の場合は棄権とみなされる。（監督は選手の把握に十分注意すること）

・登録選手　　　　　大会当日の選手の変更は一切受け付けません。

・誓　約　書　　　　　出場者は全て保護者の【誓約書】の提出をして下さい。

・そ　の　他　　　　　都道府県のプラカードは主催者が用意します。

　　　　　　　　　　　　試合出場選手には東京海上日動火災保険の団体障害保険

　　　　　　　　　　　　（死亡・後遺症）をかけます。尚、大会時の怪我の治療費に関しては、従来の上記保険会社との契約内容と同等の保険金額を公益社団法人日本空手協会からお支払いいたします。

　　　　　　　　　　　 空手協会総本部で認めた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・SNS及び関連ホームページ等で公開されることがあることを予めご了承下さい。

**・世界大会選考基準　　個人戦上位４名の選手。繰上がり出場はなし。**

1４.申込締切　　**令和6年5月31日（金）必着。**

　　　　　　　　　　　（締切以降の申し込みは対応できませんのでご了承下さい。）

　　　　　　　　　　**参加費は、５月末日までに振込のこと。**

1５.申込方法　　**webでの申し込みになりますので、別紙参照になります。**

**後日、詳細をお送りいたします。**

　　＜選手申込照会先＞　　　kaiinkanribu@jka.or.jp(金澤)

　＜その他小中大会についての照会先＞taikai-s@jka.or.jp（奥家）

1６.参加費振込先

**みずほ銀行　飯田橋支店**

**店番号　061　普通口座　2379459**

**公益社団法人日本空手協会　代表理事　草原克豪**